

南医療生活協同組合 総合病院 南生協病院

病院長名	長田 芳幸
所在地	〒459-8540 愛知県名古屋市緑区南大高二丁目 204 番地
交通案内	JR 東海道本線 南大高駅 下車 徒歩 3分 (普通のみ停車)

病院の特徴

当院は、名古屋市緑区の中核病院であり、313床の二次救急指定病院です。(緩和ケア病棟 20床・地域包括ケア病棟 48床を含む) 当院のエントランスは街の皆さまの生活通路になり、病院にかかる予定がなくてもふと立ち寄ることができる、地域の方々世代を超えて集う場所になっています。地域の住民の声と力を集めた、地域の方々と一緒に作り上げた病院として、南医療生協の基本理念『みんなちがってみんないい、ひとりひとりのち輝くまちづくり』、南生協病院の医療構想『地域と協同してつくる最適な医療の提供を通して、地域の健康なまちづくりに貢献します』をかかげております。



研修の特徴

臨床現場では、主治医制をとり、common disease 等にも幅広く触れるチャンスがあり、救急外来では、ファーストタッチを行うことを原則に、上級医・指導医のもと、経験を積んでいくことができます。

平日毎朝、朝会カンファレンスと題して、初期研修医からが担当で1症例ずつプレゼンし、ディスカッションし、勉強の場を作っています。また、月1回大学院講師による、カンファレンスを行っています。

当院のプログラムでは、「地域医療」、「医療の質」、「個性の尊重」の3つを大切にしています。

「地域医療」については、病院や診療所での医療を通して地域の患者さんを診療することが大きな役割です。また、それにとどまらず、南医療生協が運営する64の医療・介護・福祉の事業所、地域住民の健康づくりと生活支援のネットワークの活動に参加し、地域住民の声を直に聞き、実践していくことが目標です。

「医療の質」については、標準的医療や医療安全の考え方を、患者さんや病院の活動を通して経験し、学んでください。

「個性の尊重」については、患者さんや家族の事情、地域の特性などを考慮し個別での対応ができることを意識していただくことが目標です。また、当院としても各研修医の能力、個性に応じた研修内容や環境を整備していきます。

専門研修/後期研修

基幹施設 内科・総合診療

連携施設 外科・整形外科・小児科・産婦人科・麻酔科・病理・精神科

【専門医制度に対応】

南生協病院では、新専門医制度に対応したプログラムを各科で準備しています。内科は基幹施設として、他の連携施設・特別連携施設と協力して、豊富な臨床経験を持つ指導医の適切な指導の下で専門医に必要な内科全領域にわたる研修が可能です。家庭医療についても、地域密着型の特長を活かしたプログラムです。



メッセージ

指導医 (院長 研修プログラム責任者 長田 芳幸)

【専門科にこだわらず社会人としての医師を涵養する指導】

医師としての基本的知識や技能だけでなく、一社会人として患者(人)や家族、スタッフ等に接していけることを目標に指導を行なっています。また、当院は300床強の中規模病院でありcommon diseaseについては2年間で十分学ぶことが出来ます。一方で専門領域についても各科で研修を行なうことも可能です。稀少症例や高度医療については藤田医科大学病院等と連携をとりながら診療にあたっています。そのためcommon diseaseに紛れた稀少症例の鑑別や診断能力も求められます。



【救急研修・地域医療研修】

初期研修の主な目標は、当院での救急対応が行えることとしています。

当院の救急は二次救急を主にwalk inから救急搬送まで2年の研修を通じて、主体的に取り組んでもらっています。そのため各科研修でも救急医療を念頭に置いた研修を心がけています。また、救急外来診療は患者及び研修医の安全が優先されるため上級医と一緒にこなしています。さらに、地域医療研修については南医療生協の診療所や回復期リハビリテーション病院、在宅診療所等幅広いフィールドで行えます。南医療生協の特色として病院や診療所の医療にこだわらず、地域の方々や医療・健康班会等の学習会、さらにはリサーチ活動等も初期研修から取り組んでもらっています。

研修医 (1年次研修医 6名・2年次研修医 6名)

急性期の中で地域医療を学べるフィールドがあります。研修全体において、医局内での垣根がなく、他職種と連携したり、組合員さん達と関わることで、患者さんがどんな事を感じているのかわかり皆で協力して研修を創り上げる事が自然にできる場所です。

【研修医の声】

- 南生協病院であれば、自分の目指す、患者とのつながりを大切に医療を行うための基本姿勢が身につけられます。
- 先生方やスタッフの方々に、地域医療に対する情熱と人間的な魅力を感じ、このような方々と一緒に研鑽を積みたいと思った。
- 職員の方々が、地域のために病院を良くしようという意識が研修医教育の観点からも伝わります。



募集要項

・採用実績	2024年 7人・2025年 6人	
・給与/月額	1年次 400,000円 (住宅手当・研修医手当含む) ※週1回当直、月1回日直、ER研修した場合	2年次 580,000円
・当直回数	1回/週程度	
・宿直料/回		
・その他	時間外手当、宿直手当	
・応募連絡先	担当者	太田 優衣
	電話番号	052-625-0373
	Eメール	ikyoku-jimukyoku2@minami.or.jp